



苓南寮便り

No.012

2022.4.15

《発行》 社会福祉法人 北斗会
障害者支援施設 苓南寮

〒863-0049

TEL : 0969-22-3393

熊本県天草市北原町5-14

FAX : 0969-23-0746

E-MAIL: reinan@miracle.ocn.ne.jp URL : <http://k-hokuto.jp/>

【苓南寮利用者数】

施設入所:38名/GH花しょうぶ:10名・花みずき:6名・花あおい:2名/通所:19名/合計75名

花見

今年も残念ながら利用者、職員揃ってのお花見は叶わず、少人数のグループで日程を分け、散策のみの花見となりました。



お花見弁当は食堂でいただく形になりましたが、外出を控えることの多い今、美しい桜を間近で堪能することが出来、皆さんの表情も晴れ晴れと見えていました。ほんの少しでも利用者の皆様の気分転換になっていければと思います。

『令和4年度 基本方針』

施設長 田中 祐介

陽春の候、時下益々ご清祥の段、お慶び申し上げます。

昨年度も新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、利用者や職員の生活、施設運営など様々な分野に影響を与え、今なお終息の目途が立たない状況にあります。

今年度も引き続き感染対策に努めると共に、ワクチン接種が円滑に行えるように関係機関と連携して準備を進め、利用者のみなさんが抱えるストレスを軽減するために、コロナ禍でも出来る活動や外出の機会を利用者のニーズに合わせて増やし、少しでも喜んで頂けるように支援してまいります。

安心安全の施設運営としては、新型コロナウイルス感染症や自然災害、テロ、システム障害など緊急事態が発生した場合でも継続してサービスを提供できるようにしていく為に、事業継続計画（BCP）を確認しながら研修、訓練を実施します。

入所の部門では、生活介護利用者の高齢化、重度化が深刻化し日常生活動作が大変な人が増えています。本人の意思を確認しながら、作業以外に生き生きと生活出来る日中活動を取り入れると共に、運動や生活訓練、機能訓練、脳トレでADLの維持に努め、現在の生活が可能な限り継続できるような支援を行います。

就労部の基本方針は、生活介護事業としては訓練の時間を増やししながら生産活動にも参加してもらい、平均工賃26,000円を目指します。就労移行支援事業では、若く能力の高い利用者もいらっしゃるので、一般就労を目指して支援していきます。就労継続支援B型事業としては、個々の技術の向上と責任感のある作業を心掛け、平均工賃48,000円を目指します。

その他、地域奉仕活動として、北原町周辺道路のゴミを拾う地域清掃や小松原川沿いの天草市の花壇に年2回花を植え替えて、冠水、草取りなどの管理をしていきます。

最後に今、苓南寮ではモニタリングの時期です。利用者のみなさんには「コロナが収束し（落ち着いた）たら何をしたいですか」と希望を聞いています。

内容は「旅行」「コンサート」「スポーツ観戦」「外食」「ショッピング」「自由な外出」「熊本城見物」「東京ドーム」等々です。今年こそ何とか叶えてあげたいです。



太陽光発電・蓄電システム
の運用を開始しました!

前号にてお伝えしました、太陽光発電・蓄電システムによる非常用自家発電設備の設置が完了し、運用を開始いたしました。

昨今、各地で起きている地震等の災害による停電への備え、また平常時でも自家消費できることで、この度設置に至りました。

利用者の皆様が、より一層安心して生活できる環境づくりに、これからも努めてまいります。



令和4年度 苓南寮就労部事業計画

○軍手部

新しい軍手編み機を3月に導入し、編み落とし量の増加を見込んでいます。原材料や運送費の高騰の為、単価の見直しを行い、また利用者の人員配置の検討を行い、出来高増を目指していきます。

自販機部門は、消費者（利用者）のニーズに沿った商品を揃え、売上額・利益率を上げ、利用者の工賃アップに繋げていきます。

○窯業部

昨年度、新たに温度管理の容易な電気窯を設置しました。窯の変更によって作品の色味や風合いも変わってくるため、試行錯誤しながら新しい作品作りに取り組んでいます。

コロナ禍で各イベント等の中止や規模の縮小が続いていますが、感染拡大の状況をふまえてその都度参加の可否を検討しており、参加時に在庫が不足しないよう製作を続けていきます。また記念品のコンペ応募や慶事のお祝い品の受注なども、引き続き取り組んでいます。

ろくろでの作陶に関して、講師を招いて若い利用者や職員の技術習得を進めることが出来ました。このまま技術を維持及び向上できるように支援を続け、商品の質を高め、売上アップ及び利用者の作業意欲・工賃アップを目指します。

○受託部

調理部門では、新しい利用者の開拓をしていき、ゆとりのある勤務体制を作り、一人一人の技術の向上と責任感のある作業を目指していきます。

清掃部では作業量、収入も継続的に安定しているので、今後は人員の作業能力向上と必要ならば配置転換を行い、十分なサービス提供をして、利用者の工賃アップにつなげたいと思います。

○クリーニング部

各利用者の適性に合わせ指導し、担当出来る作業を更に増やし工賃アップに繋げていきます。

取引先からの問い合わせや相談、洗濯物の下処理に関する事など、迅速に対応できるよう職員間で情報共有し、安定した関係を継続できるよう努めます。

原材料の高騰に対応するために、洗濯時の洗剤・薬品の取り扱いや、過剰に在庫を抱えないよう管理に努め、機械の整備と清掃を確実にし、コスト削減を図ります。

○環境清掃部目標

剪定・除草作業は、年々増加傾向にあり、行政等への優先調達推進法の有効活用を含め、繁忙期が5月～2月となります。多岐にわたる受注（エクステリア・軽土木工事等）に対応できる技術向上と人材育成を目指します。コロナ禍で感染予防対策を講じ、より一層利用者・職員の安全確保に留意し、体調チェックを心掛けます。

更に、効率性を重視し、受注選択も視野に入れながら、収益増へ繋げていきます。機材の点検・整備・清掃は、常時行っていきます。

今春、入職となった職員の自己紹介です。
よろしくお願いいたします。



クリーニング部へ入職して1ヶ月になる冨永和彦です。

以前は、家電販売店に31年勤務しており、主に販売・配達を行う仕事をっていました。

今回、苓南寮にお世話になることになりました。これまでとは違い、仕事内容が異なり、毎日、指導員・利用者の方々から資材の種類、洗濯機操作方法等を教えて頂きながら日々を過ごしております。

すべての事を早く覚えていけるようにこれからも学んでいきます。今後、よろしくお願いいたします。



利用者 田崎友梨香

2年前の2020年1月16日、日本国内で初めて「新型コロナウイルス」が見つかり、あっという間に全国へ広がりました。不安の中、熊本で初めてコロナが確認されたのは2月21日でした。

それから、全国へ緊急事態宣言が出され、当たり前だと思っていたことが出来なくなり、いつもとは違う生活に戸惑いました。

そんな中、唯一岩手県だけ感染者ゼロが続き、どんな対策をしているのかな?と思いました。

コロナ禍になって丸2年経ちますが、今もまだ行事やイベントが出来ない中、三密を避けるため、苓南寮では3か所に分かれて食事をしています。

入所されている方は、外出など制限されて窮屈に感じていると思います。コロナがいつ終息するかわかりません。1日でも早く元の生活に戻り、みんなが安心して暮らせるようになったらいいなと思っています。そして、またいつかみんなで行事やイベントがしたいです。

日本だけではなく、世界中のみんなが笑顔で暮らせる日が来ることを願っています。

-令和4年度 苓南寮 明寮会- 新役員紹介&行事予定



(上段左→右)
濱翔(書記)
川口(給食委員)
原田(給食委員)
井上義(給食委員)
三宅(給食委員)
上島朋(給食委員)

(下段左→右)
田崎友(書記)
小林(議長)
大塚徹(会長)
大澤(給食委員)

他、
吉田夏・橋本(会計)
富永久(顧問職員)
岩崎直(顧問補助)

4月 花見(散策のみ)、明寮会寮会
5月 グランドゴルフ(本戸公園)
6月 出前講座(食中毒)
7月 日帰り温泉&海水浴・ボランティア清掃
8月 北斗会盆踊り・寮内清掃
9月 一泊研修旅行

10月 北斗会文化展、寮内清掃
11月 ゲートボール大会(本戸公園)
12月 クリスマス会、寮内清掃
1月 出前講座(感染症予防)
2月 出前講座(人権擁護)
3月 ウォークラリー・地域清掃
明寮会総会

お知らせ

4月からの入所者の給食費について、これまでの月額43,500円から月額44,000円へと変更させていただきます。食材料費等の高騰もあり、何卒宜しくお願い致します。

今回、苓南寮便り第12号を発行致しましたので、どうぞご覧下さい。

尚、本紙掲載の写真や記事につきましては、個人情報保護法に基づき、利用者の承諾を得て掲載しております。